

令和4年度決算概況（資料編）

I 一般会計決算

1 令和4年度決算収支

（単位：億円）

	R4	R3	増減
歳入総額（A） ※特別の財源対策を含まない	9,621	10,519	△ 898
歳出総額（B）	9,464	10,589	△ 1,125
繰越財源（C）	79	15	64
収支（D = A - B - C）	77	△ 85	162
特別の財源対策（E）	0	89	△ 89
特別の財源対策後の 収支（実質収支）（D + E）	77	4	73

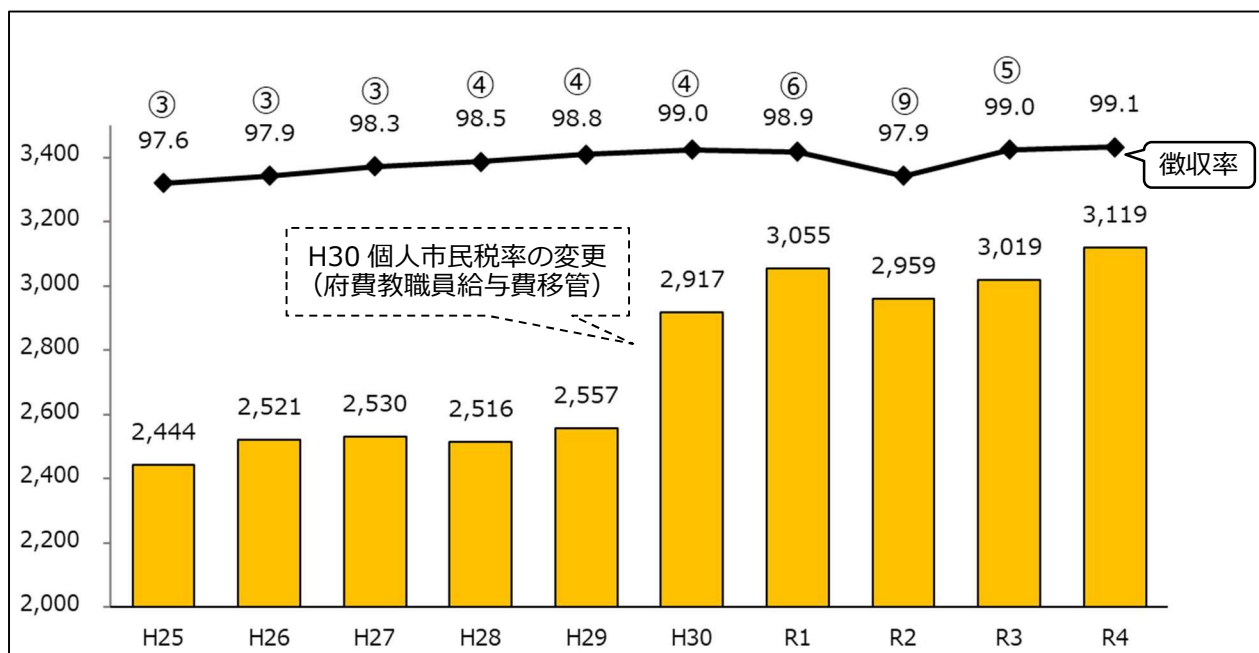
2 市税・地方交付税の状況

（1）市税収入額（億円）及び市税徴収率（％）の推移

★令和4年度の市税収入額、市税徴収率は、ともに過去最高

- ・市税収入額：令和元年度の3,055億円を上回る3,119億円
- ・徴収率：平成30年度、令和3年度を上回る99.1％

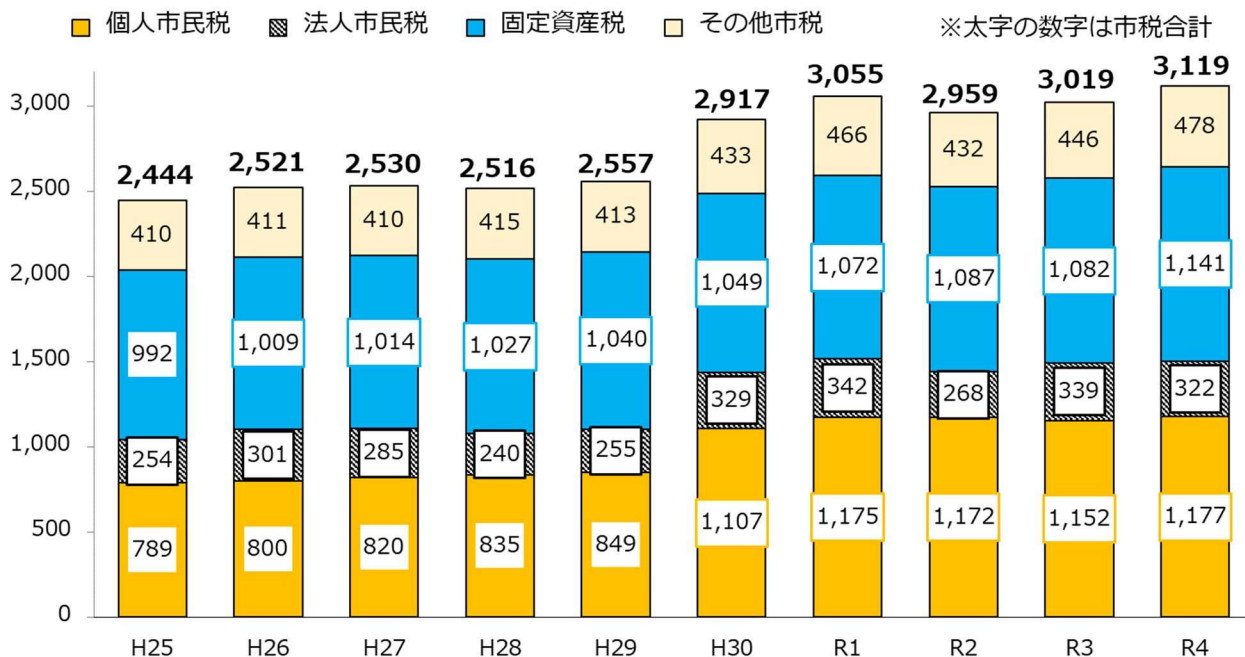
※ 下記のグラフの徴収率の上の○数字は政令市内の順位



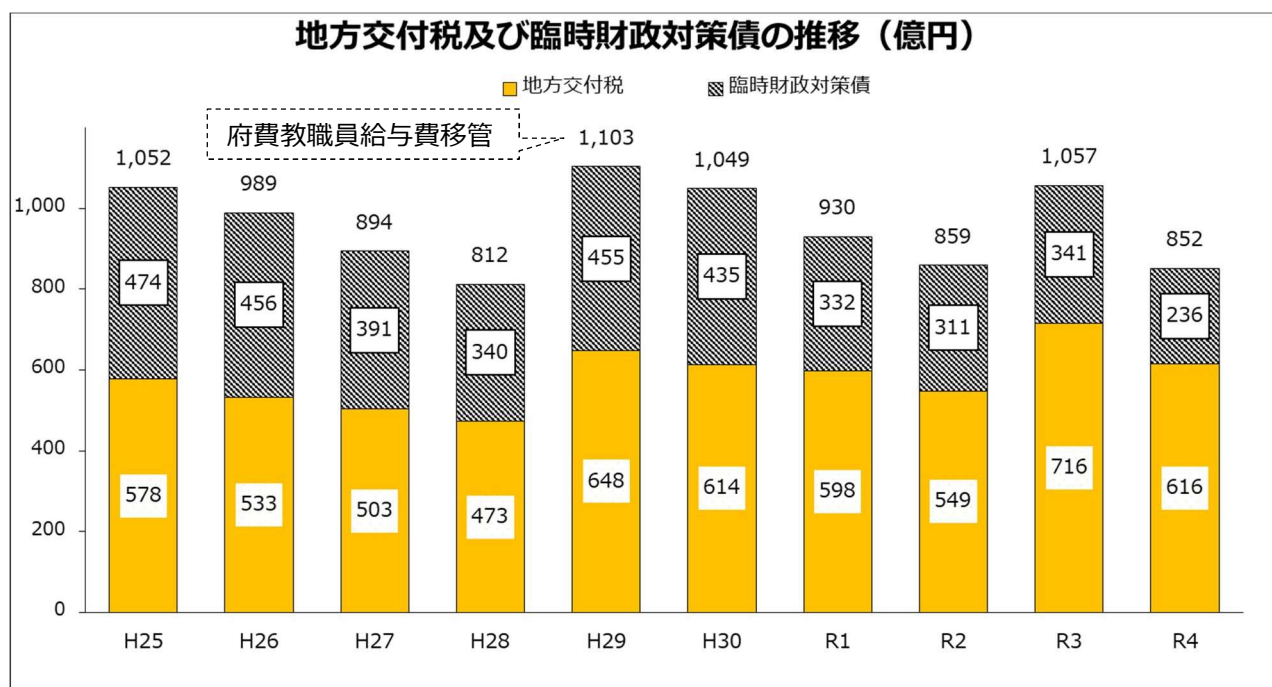
(2) 税目別の市税決算額の推移 (億円)

★個人市民税、固定資産税等が堅調

- ・個人市民税 +25 億円 (R3→R4) : 給与所得の伸びによる増
- ・固定資産税 +59 億円 (R3→R4) : 土地の地価上昇に伴う負担調整措置等による増
- ・法人市民税 △17 億円 (R3→R4) : 一部企業の業績の変動による微減



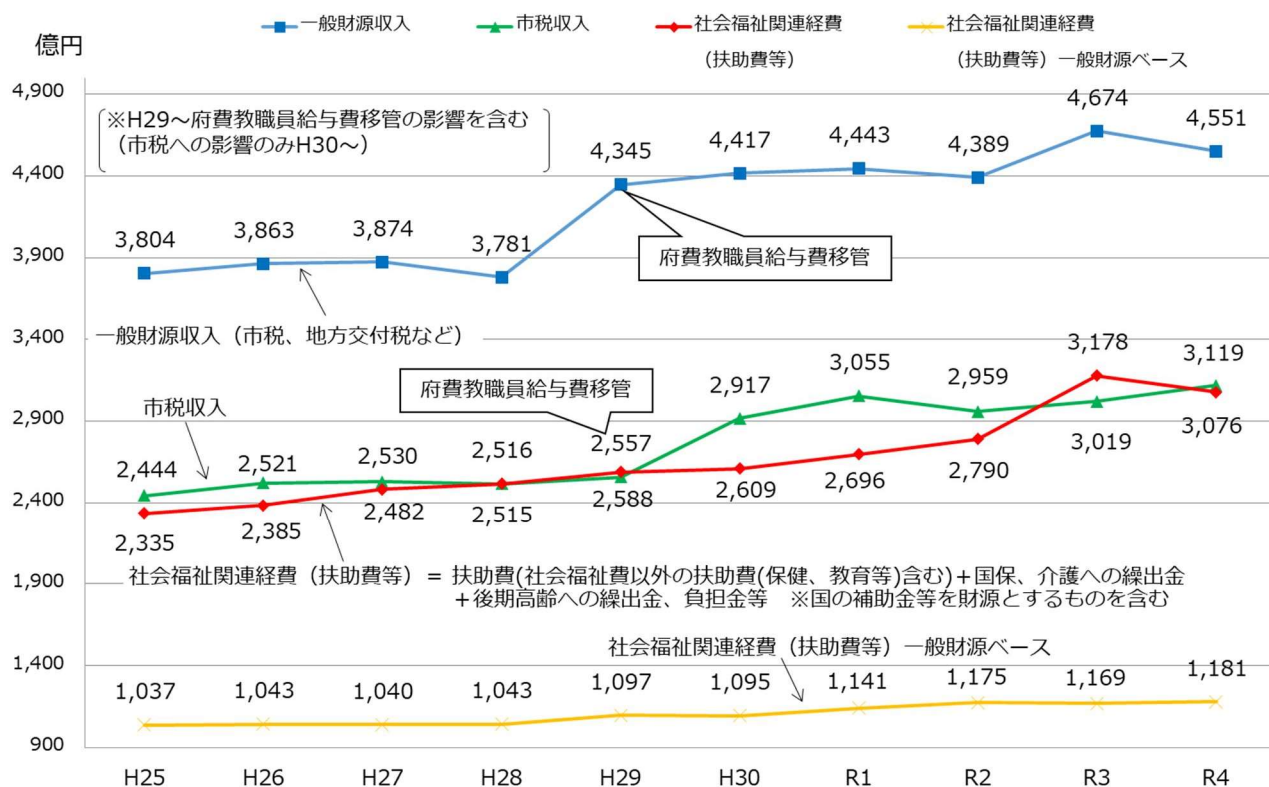
(3) 地方交付税及び臨時財政対策債の推移



※ H15 のピーク時から 47%、614 億円削減

(H15 : 1,307 億円→R4 : 693 億円 (府費教職員給与費移管の影響を除いた額))

3 一般財源収入、市税収入、社会福祉関連経費の決算額推移

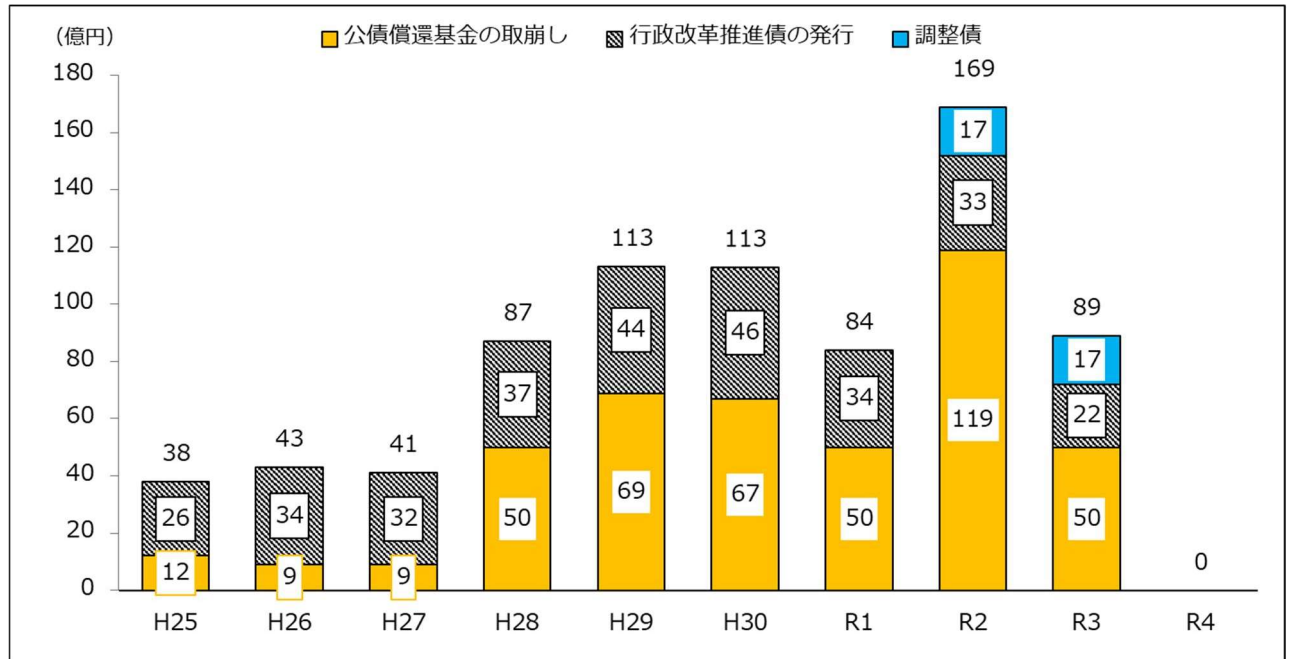


4 歳出の決算額 (性質別)

(単位: 億円)

項 目	R3	R4	増減額	主な増減理由
給与費	1,583	1,572	△11	職員数削減△16、 時間外勤務縮減△3、給与改定+8
扶助費	2,578	2,436	△142	障害者総合支援費+33 子育て世帯への臨時特別給付金 △170(財源: 全額国費)
物件費その他	3,810	2,934	△876	中小企業融資制度預託金△697
投資的経費	637	655	+18	事業の進捗による増 芸術大学移転整備+100 東北部クリーンセンター大規模改修△66
公債費	922	880	△42	徴収猶予特例債△42
積立金	229	159	△70	財政調整基金積立△74 (地方交付税の減額精算対応分等)
繰出金	831	829	△2	
合 計	10,589	9,464	△1,125	

5 特別の財源対策の推移



<特別の財源対策の決算額内訳>

(単位: 億円)

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
公債償還基金の取崩し	12	9	9	50	69	67	50	119	50	-
行政改革推進債の発行	26	34	32	37	44	46	34	33	22	-
調整債の発行	-	-	-	-	-	-	-	17	17	-
特別の財源対策合計	38	43	41	87	113	113	84	169	89	-

6 ふるさと納税寄付金の状況

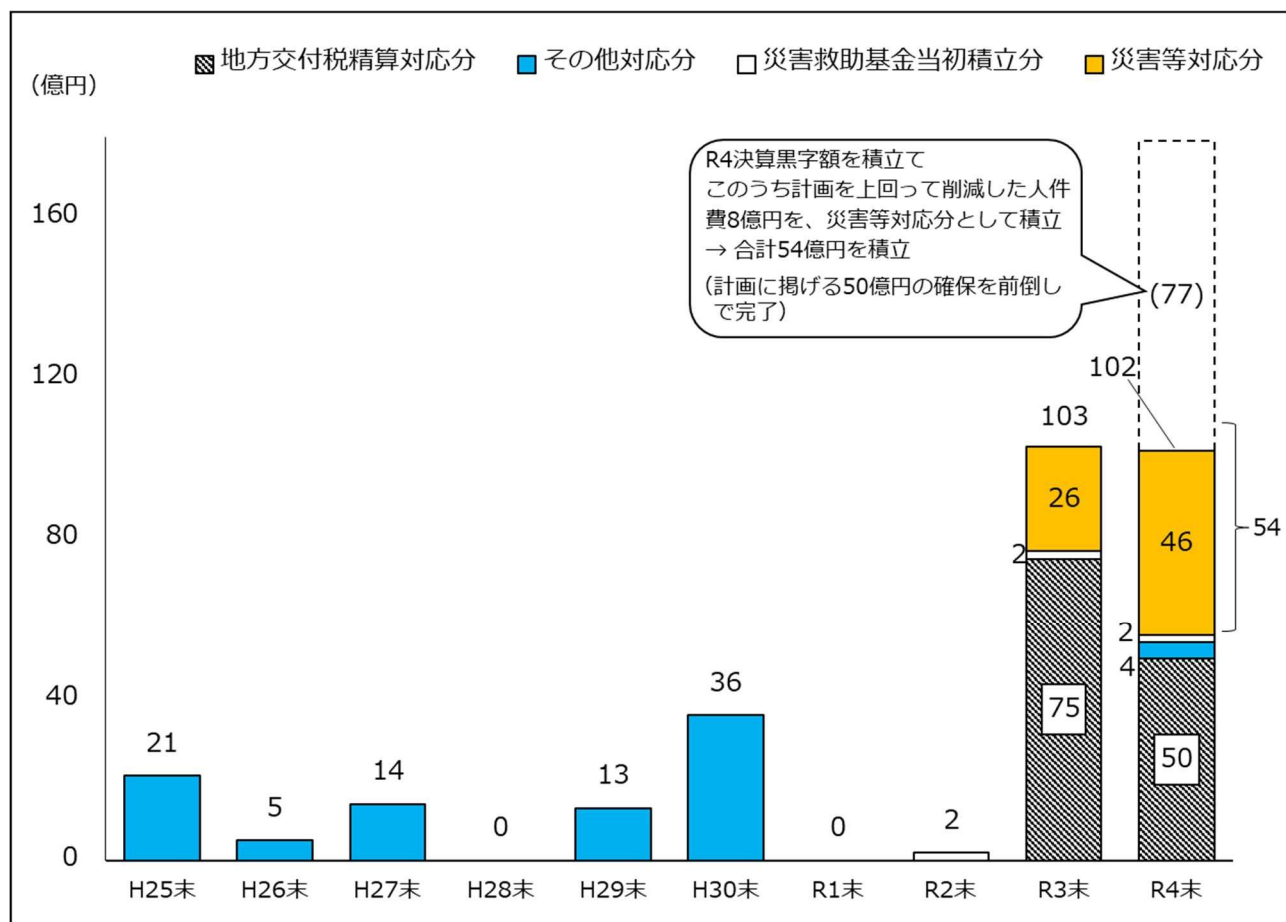
年 度	収入				支出	収支 (D-E)
	寄付受入額 (A)	寄付金控除額 (B)	地方交付税 (C) ※	差引収入 (D=A-B+C)	返礼品等 (E)	
R1決算	2.55億円	39.09億円	22.62億円	△13.92億円	0.49億円	△14.41億円
R2決算	17.62億円	40.59億円	29.32億円	6.35億円	8.15億円	△1.80億円
R3決算	62.39億円	49.79億円	30.44億円	43.04億円	27.36億円	15.68億円
R4決算	95.08億円	64.57億円	37.34億円	67.85億円	42.21億円	25.64億円
R5見込 【6.1時点】	—	73.91億円	48.43億円	—	—	—

※ 地方交付税は、前年の寄付金控除金額に国が示す伸び率を乗じて算出した見込額の75%を措置

(例) 令和5年度の場合:

前年寄付金控除額 64.57 億円 × 国が示す伸び率 1.0 × 75% = 措置額 48.43 億円

7 財政調整基金及び災害救助基金の推移



<財政調整基金、災害救助基金の残高内訳>

(単位：億円)

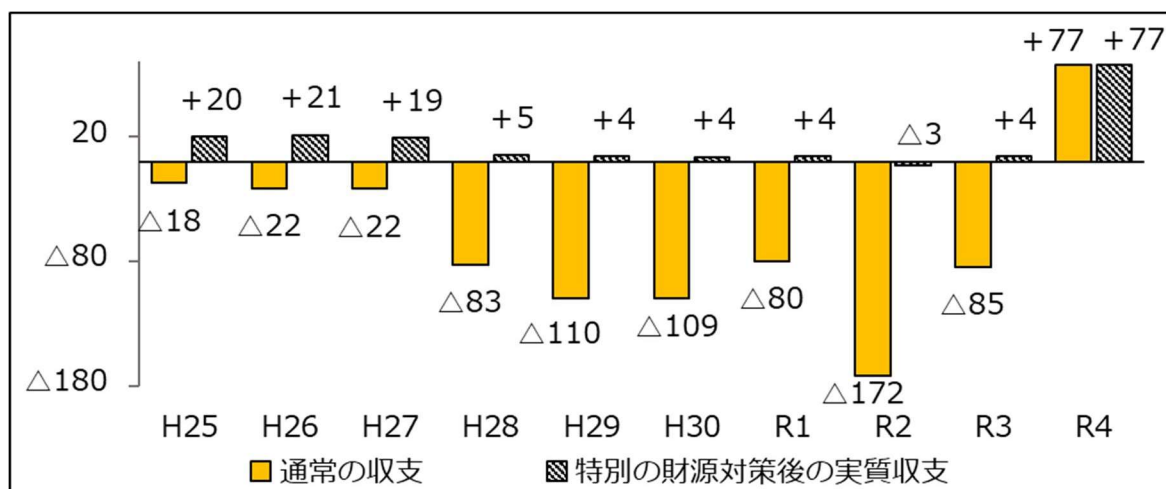
	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
財政調整基金	21	5	14	—	13	36	—	—	95	94
地方交付税精算対応分	—	—	—	—	—	—	—	—	75	50
災害等対応分 (※)	—	—	—	—	—	—	—	—	20	40
その他対応分	21	5	14	—	13	36	—	—	—	4
災害救助基金	—	—	—	—	—	—	—	2	8	8
当初積立分	—	—	—	—	—	—	—	2	2	2
災害等対応分 (※)	—	—	—	—	—	—	—	—	6	6
合 計	21	5	14	—	13	36	—	2	103	102

※ 職員の給与減額等による財源捻出分

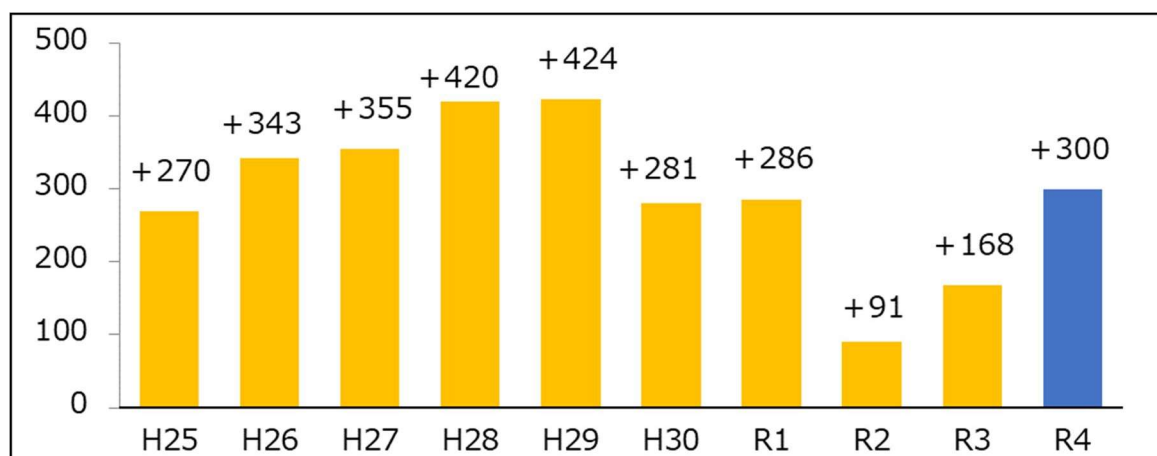
Ⅱ 全会計決算の概況

1 一般会計及び全会計の収支の推移

(1) 一般会計の収支（単位：億円）



(2) 全会計の連結実質収支（単位：億円） ※一般会計の値は実質収支で推計



※数値については現在精査中であり、今後変動する可能性がある。

<参考> 全会計の連結実質収支の内訳

（単位：億円）

会計名	4年度 決算	(備考) 一般会計から の繰出額	会計名	4年度 決算	(備考) 一般会計から の繰出額
一般会計	77	-	特別会計		
特別会計			土地取得	-	30
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	9	0	市公債	-	-
国民健康保険事業	28	156	市立病院機構病院事業債	-	-
介護保険事業	44	238	公営企業会計		
後期高齢者医療	8	48	水道事業	71	27
中央卸売市場第一市場	9	12	公共下水道事業	48	191
中央卸売市場第二市場・と畜場	3	5	自動車運送事業	-	49
農業集落排水事業	-	0	高速鉄道事業	-	73
土地区画整理事業	3	-	合 計	300	829

※ 決算額が0円の場合は－で、億円未満の場合は0で表示

2 一般会計及び全会計の市債残高の状況

★ 臨時財政対策債（国が返済に責任を持つ借金）を除く市債残高

＜一般会計＞ ピーク時（H20 年度末）から 16%減

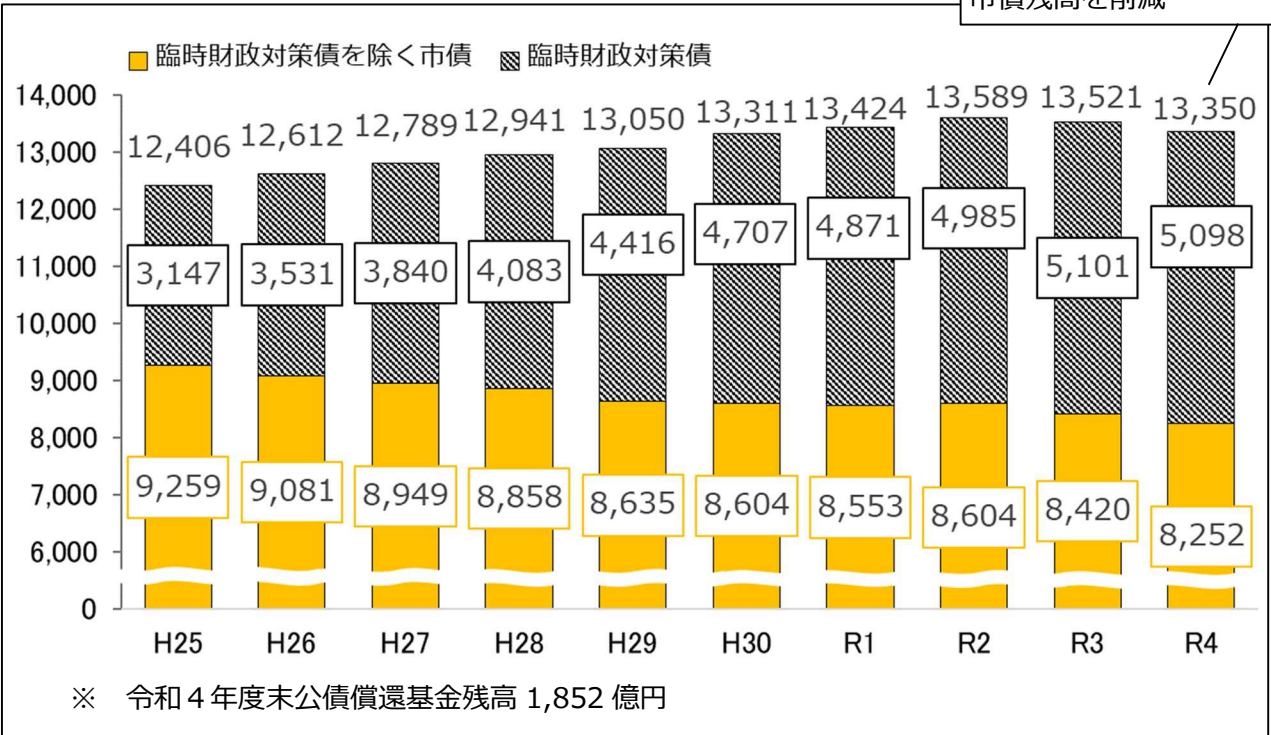
H20 年度末:9,832 億円→R4 年度末:8,252 億円(△1,580 億円)

＜全会計＞ ピーク時（H14 年度末）から 24%減

H14 年度末:2 兆 957 億円→R4 年度末:1 兆 5,828 億円(△5,129 億円)

＜一般会計の市債残高の推移＞（単位：億円）

R3 に引き続き、
臨時財政対策債を含めた
市債残高を削減



＜全会計の市債残高の推移＞（単位：億円）

